

いよいよ4月♪

これから入学シーズンになると、新1年生が登下校を始めます。「1人歩きデビュー」の小学1年生が交通事故に遭いやすいこの時期に合わせ、県内では春の交通安全県民運動が始まります。(4月6日～15日)この機会に歩行者の方もドライバーの方も、一度、交通安全について家族で話し合ってみませんか。

親子で
学んで実践!

家族で学ぶ
ふくらしいの
暮らし

子どもを守る交通安全の3つのルール

子どもの 事故を防ぐ ポイント

- 通学路や公園など、子どもの行動範囲と一緒に歩きながら、交通ルールを教えましょう。
- 子どもの事故に多い「道路への飛び出し」は絶対にしないよう教えましょう。
- 道路を渡る前に「必ず立ち止まる」、「左右をよく見る」、「手を上げるなど横断する意思を伝える」といったことを教えましょう。

ドライバー の方の注意 ポイント

- 子どもは車に気付かないものと考え、距離をとる、一時停止するなどの配慮をしましょう。
- 学校や公園の周辺、住宅街などでは速度を落とすなど慎重な運転を心がけましょう。
- 歩行者が横断歩道を渡ろうとしているときは必ず手前で一時停止しましょう。

交通安全編



高齢ドライバーの交通安全のポイント

誰でも年齢を重ねれば身体機能が低下します。身体機能が低下すると、ハンドルやブレーキ操作が遅れがちになり、交通事故を起こしてしまう危険が高まります。高齢ドライバーが増えている中、高齢者が交通事故の「加害者」となるケースも増えています。

そこで!

「限定運転」に取り組んでみませんか

限定運転とは、加齢による運転技能の低下から発生する交通事故を防ぐため、自ら運転する「時間帯」や「場所」を限定して、安全運転を続ける取り組みです。家族で一度話し合ってみましょう。

限定運転の取組事例

- ①通学時間帯の運転を控える
- ②夜間や夕暮れ時の運転を控える
- ③雨や雪の日の運転を控える

始めてみませんか? 「限定運転」で事故防止!

限定運転とは?

誰でも年齢を重ねれば身体機能が低下します。限定運転とはこうした加齢による運転技能の低下から発生する交通事故の危険を避けるため、自らが運転する「時間帯」や「場所」などを限定して、安全運転を続けていただく取り組みです。



限定運転宣言書を作成し、財布などに入れて携帯しましょう!

切り取ってご使用ください(印刷時は裏面です)

自分な合った取組項目を選び、安全運転を心がけましょう。

※宣言日は、定期的に更新しましょう。

※運転中安全を確保に努め、免許の自主返納を検討しましょう。

※この取組宣言は法的強制力はありません。

住所氏名

限定運転宣言書

年 月 日

氏名

さらに県ではこのような取り組みを行っています。

交通安全家族!

「光ってこそ人生!」をモットーに、おしゃれに反射材を身に着け、日々交通ルールとマナーを守っている家族です。ラジオや交通安全教室に登場したり、SNSで交通安全情報を発信しています。



交通事故に遭わないよう、普段から反射材を身に着けて、道路を横断するときは、横断歩道を渡るんじゃぞ。



「交通安全家族!」WEBページ



4月から新しい生活が始まり、慣れない道路を運転する人も多いのではないのでしょうか。交通ルールとマナーを守り、ゆずり合い、思いやりのある運転を心がけ、交通事故に気を付けましょう。